

大学院奨学金

2026年度 公益財団法人大西・アオイ記念財団 大学院奨学生募集要項
(2026年4月の大学院(修士課程・博士後期課程)進学の前定者に、進学後に支給する大学院奨学金)

1. 特徴

- (ア) 公益財団法人大西・アオイ記念財団は、これまでアオイ電子株式会社を育てていただいた地元香川県への恩返しを込め、同社の創業者大西通義とアオイ電子株式会社の共同により設立された財団であり、将来の香川県の発展に貢献し得る学生等への育英事業及び文化・芸術・科学技術等の発展・普及を推進する事業を行うことにより、地域社会の健全な発展に寄与することを目的としています。
- (イ) 今回募集する当財団の奨学金は、返還の義務がありません。また奨学金の給付を受けても、入社等の付帯義務を負うものではありません。

2. 採用前定人数等

3名程度(なお、理工系人材の育成にも一定の配慮をします。)

3. 奨学金の給付月額、期間

奨学金の対象	給付月額	期 間
大学院生 (修士課程・博士後期課程)	80,000円	2026年4月より最長2028年3月まで(博士後期課程は2029年3月まで)(各正規の最短修業期間)

4. 応募基準

- i 「修士課程大学院奨学金」にあつては、次のとおりとする。
 - (ア) 当財団の大学奨学金を受けている大学4年生又は高等専門学校専攻科2年生で、2026年4月に大学院修士課程進学を目指している者
 - (イ) 「大学1年生～3年生分」、「高等専門学校4年生、5年生、大学3年生分」又は「高等専門学校4年生、5年生、同専攻科1年生分」の累計GPA(Grade Point Average)の標準が原則3.00以上の成績であること。
 - (ウ) 所得要件としては、所得の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計年収600万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得340万円未満とする。
 - (エ) 在学する学長又は研究科・専攻長、指導教官の推薦する者
- ii 「博士後期課程大学院奨学金」にあつては、次のとおりとする。
 - (ア) 当財団の大学院奨学金を受けている大学院修士課程2年生で、2026年4月に大学院博士後期課程進学を目指している者
 - (イ) 「大学1年生～4年生分」、「高等専門学校4年生、5年生、大学3年生、4年生分」又は「高等専門学校4年生、5年生、同専攻科1年生、2年生分」に加えて、修士課程1年生分の累計GPAの標準が原則3.00以上の成績であること。
 - (ウ) 前記の「修士課程大学院奨学金」に係る(ウ)及び(エ)に該当すること。

5. 採用基準

- (ア) 学業優秀と認められる者
- (イ) 学費の支弁が困難と認められる者
- (ウ) 心身ともに優れている者
- (エ) 当財団の選考委員会により書類審査、場合によっては面接審査に合格した者
- (オ) 奨学生願書記入の大学院の課程に入学した者

6. 提出書類

(ア) 提出書類

- ① 奨学生願書(所定様式による)
- ② 写真(縦4cm×横3cmで裏面に氏名記入の上、①の奨学生願書に貼付)
- ③ 研究計画書又はゼミや授業で取り組んでいること。(所定の用紙に記載して資料を添付のこと。5枚以内)
- ④ 在学証明書(学校所定の書式で可。1通)
- ⑤ 成績証明書(GPAが記載されているもの。大学がGPAを証明書に記載していない場合は、後記の「12. GPAの算出について」を基にして成績証明書の余白に応募者がGPAを計算し記載すること。)
- ⑥ 年収額を証明する書類(源泉徴収票、確定申告書、年金通知書、市町発行の所得課税証明書等の写しで可)
- ⑦ 学校長等の推薦書(学長、研究科・専攻長、指導教官のいずれか1名により書かれたもの。また学校指定のものがある場合はそれを使用。1通)
- ⑧ 大学院での抱負(大学院でやりたいことなど抱負を400字程度で記述してください。大きさはA4とし、書式自由)

*上記書類は、ホチキス留めせず、申請者ごとにクリップでまとめてご提出ください。

(イ) 提出期限

2026年2月15日(日)までに[必着]にてご提出願います。

*申請者ご本人からの直接の問合せ・応募は受け付けておりません。必ず学校を通じてご連絡・応募してください。

*奨学生願書などの所定様式の電子データが必要な場合は、当財団のホームページ(www.onishi-aoi.or.jp)の「奨学金給付」の中に記載しており、ご利用ができます。

(ウ) 書類提出先・問合せ先

公益財団法人大西・アオイ記念財団 事務局 ^{たかとく}(高德)

〒761-0302 香川県高松市上林町148番地 TEL:087-880-7888 FAX:087-880-7890

当財団ホームページの「奨学金給付」の中の「奨学金応募に関するよくあるQ&A」も参考にしてください。

7. 選考

(ア) 書類選考及び面接(書類選考通過者)により総合的に勘案し決定します。

(イ) 奨学生の可否通知は、2026年4月上旬を目途に学校あてに送付いたします。

8. 奨学生へのお願い

大学院進学後の2026年4月20日(月)までに[必着]にて大学院へ入学したことを証する在学証明書1通及び進学等報告書(所定様式による)を必ず当財団へ直接提出してください。

9. 奨学生の義務

(ア) 奨学生は、原則として毎年度末に、成績証明書、生活状況報告書(所定様式による)及び在学証明書(最終年度末には卒業証明書)を当財団へ提出する必要があります。

(イ) 奨学生は、休学・復学・転学・留年・退学・停学(その他処分)、氏名・住所、メールアドレス等の変更、留学のいずれかが発生した場合には、直ちに当財団へ届け出る必要があります。

(ウ) 奨学生は、毎年8月、当財団主催の集合研修会に出席するとともに、当財団が特に必要と認めて指示した書類を期日までに提出する必要があります。

(エ) 成績不良、素行不良等、当財団の奨学金給付規程(当財団ホームページに掲載)に定める場合には、奨学金給付を停止又は廃止する場合があります。

10. その他

- (ア) 奨学生に決定した方に対しては、原則として5月、8月、11月、翌年2月の4期に3ヶ月分を併せた額の奨学金の支給を行います。
- (イ) 奨学金は、口座振替方法で奨学生へ支給します。
- (ウ) 応募書類は返却いたしません。
- (エ) 募集要項に記載された内容以外は、当財団の奨学金給付規程の定めに拠ります。

11. 個人情報に関する取組み

- (ア) ご提供いただいた個人情報は、「公益財団法人大西・アオイ記念財団個人情報保護に関する基本方針」に従い適切に管理します。
- (イ) ご提供いただいた個人情報は、当財団において、奨学金の給付、奨学生に対する指導助言、その他当財団の目的を達成するために必要な範囲内で利用させていただきます。
- (ウ) 業務の遂行上必要な範囲で、ご提供いただいた個人情報を外部の業務委託先に開示する場合があります。この場合、当財団は当該業務委託先と個人情報の取扱いに関する取決めを行い、個人情報保護に万全を期すよう努めます。
- (エ) ご提供いただいた個人情報に関するご確認、ご質問、変更等は、前記6. (ウ) へお問合せください。

12. GPAの算出について

- (ア) 在籍大学が5段階評価又は4段階評価に応じて、下の表の対応関係を基に自身の大学の評価をGPに換算し(イ)のとおりGPAを算出すること。
- (イ) GPAの算出方法

$$GPA = \{ (4 \times GP4 \text{ 相当の単位数}) + (3 \times GP3 \text{ 相当の単位数}) + (2 \times GP2 \text{ 相当の単位数}) + (1 \times GP1 \text{ 相当の単位数}) + (0 \times GP0 \text{ 相当の単位数}) \} / \text{総単位数 (全科目の単位の合計)}$$
- (ウ) 合否判定のみの科目は算定から除外すること。

表

評価とGP (グレードポイント) の対応関係

5段階評価の場合

評価の例	S	A	B	C	F
	A+	A	B	C	F
	秀	優	良	可	不可
点数	100-90	89-80	79-70	69-60	59-0
GP	4	3	2	1	0

(点)
(ポイント)

4段階評価の場合

評価の例	A	B	C	---	D
	優	良	可	---	不可
点数	100-80	79-70	69-60	---	59-0
GP	4	3	2	1	0

(点)
(ポイント)

(所定用紙)

大学院奨学生応募書類

「研究計画書、ゼミ・授業で取り組んでいること」 記載用紙(表紙)

(全 ページ)

氏名: 生年月日: 年 月 日(歳)

住所: 〒

大学等名:

専攻:

テーマ:

1. テーマ欄には、本レポートの名称(概要)を記載ください。
2. 具体的な内容については、5枚以内にて作成し、本書を表紙としてホチキス留めをしてください。
3. 具体的な内容についての記載様式は問いません。
4. 大学院奨学金の応募では、必ず、他の応募書類と一緒にご提出ください。
5. 本レポートを含め、応募書類は返却いたしません。

財団記載欄

公益財団法人 大西・アオイ記念財団